

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2022. 9. 15 NO. 353

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話 080-5531-8236

区議会控室 3312-2111(内)2319 FAX 3312-2610



岸本区長の所信表明に対し、日本共産党杉並区議団が代表質問 施設再編・都市計画道路の検証を表明

9月12日から杉並区議会第3回定例会が始まりました。岸本区長の所信表明に続き、各会派の代表質問が行なわれ、日本共産党杉並区議団からは、富田たく議員が質問に立ちました。(写真左上)

住民との対話を柱に 計画の検証と見直しへ



富田議員は、岸本区長が区民との対話を区政運営の柱として打ち出したことを歓迎し、住民への情報提供、各計画への住民意見の反映、住民参画の徹底を求めました。

岸本区長は、前・田中区長のもとで進められた児童館やゆうゆう館の廃止、都市計画道路整備について、住民意見を聴取し、検証と見直し等を進めると表明。住民と共に計画を考えていく姿勢を明らかにしました。今後、住民への情報提供と丁寧な意見聴取の機会が確保される見通しです。

情報公開については、前・田中区長のもとで、非公開や異常な開示期間延長等が繰り返された問題を指摘、運用の改善と情報公開の徹底を求めました。

区長は「区政情報は区民のもの、原則公開を徹底する」と明言。日本一の情報公開を目指すとなりました。



岸本区長

(区ホームページより)

情報公開に関する区長の答弁

質問	区長答弁要旨
開示延長の是正	14日以内開示も徹底を図る。
非開示の乱用是正	この間の運用の妥当性を検証する。運用の手引きを抜本的に見直す。
パブリックコメント	反対意見に寄り添った対応が必要。区民の声に真摯に耳を傾け、丁寧な運用に努める。
予算編成過程公開	区民参加の前提となるもので大切。分かりやすい内容となるよう充実を図る。(公開の複数化は)段階的に検討。

党区議団の建設的提案 区長の方向性と一致

富田議員は、前・田中区長のもとで福祉施策等が後退する一方、財政調整基金(何にでも使用できる貯め込み金)が486億円(23区2位)に積み上げられたことを指摘。学校トイレの洋式化促進、補聴器購入費助成など、23区比較でも遅れた施策を実施するよう求めました。

区長は基金について「区民生活を支える取り組み等の財源として活用する」と答弁。党区議団の要望も含んだ物価高騰対策等を進めることを示しました。

富田議員の質問を傍聴した区民から「(児童館廃止に関する)質問に涙が出そう」「杉並の問題がよくわかる」などの声が寄せられました。

公党を誹謗し議会の品位を貶めた暴言は許せません



13日、区議会議長に緊急の申し入れを行う区議団

議長に発言の取り消しを申し入れ

13日の代表質問で、公明党の島田敏光議員が、十数分にわたり、ひたすら日本共産党を誹謗・中傷する発言を行いました。

発言の内容は「共産党は9条を理由に憲法に反対した」「天皇制を否定する立場の共産党」「共産党が政治を動かしたことはない」「成果を横取りするハイエナのような」等です。

事実を捻じ曲げた虚偽の発言で、区政のための建設的議論が求められる区議会の場合、特定政党への攻撃に利用した島田議員の言動は、杉並区議会の品位

を貶める行為です。

そもそも、地方自治法第132条では「品位の保持」をさだめ「議会の会議又は委員会においては、議員は、無礼の言葉を使用し、又は他人の私生活にわたる言論をしてはならない」と規定。杉並区議会会議規則でも第104条で「秩序及び品位の尊重」をさだめ「議員は、議会の秩序及び品位を重んじなければならぬ」としています。

島田議員の発言は、こうした法及び規則に反する行為であり、日本共産党への攻撃にとどまらず、区議会を侮辱し貶める行為です。

党区議団は、同日、脇坂たつや区議会議長に対し、島田議員の発言取り消しを求める申し入れを文書で行うとともに、14日の富田議員の代表質問で反論しました。（下表）

脇坂議長への対応は未定ですが、ひきつづき他の会派の議員とも力をあわせ、発言取り消しを求めるものです。

島田議員の事実を捻じ曲げた虚偽発言について

■公党を侮辱するハイエナ発言について

石原元都知事という言葉を使って人の成果を横取りするハイエナと発言したことは、公党を侮辱する暴言です。元都知事のハイエナ発言は、都議会での公明党都議の質問に答えたもので、公明質問がいかにも虚偽であるかは、日本共産党の追及で浮き彫りになり、石原氏は反論できなかったものです。

■憲法制定時の日本共産党対応について

日本共産党が憲法制定時に反対したのは、自衛権を否定する解釈に反対したのであり、9条を否定したものではありません。

■天皇の制度も含み憲法の全条項を守ることを綱領に明記

天皇制については、党綱領をみれば、天皇の制度を含む「憲法の全条項を守る」立場をとっていることは明白です。

■「共産党が政治を動かしたことはありません」との暴言について

杉並区議会での最近の事例をみても、給食費の値下げ、マンション等のLED化助成など日本共産党が先駆的に区議会で提案したことは明白です。

第3回定例会本会議（代表質問・一般質問）の録画映像をご覧いただけます。
下QRコードをご活用ください。

